



学校・家庭で育てましょう「非認知能力」！

最近、教育雑誌を読んでいますと、「非認知能力」という言葉をよく見かけられるようになりました。同じような意味を持つ言葉に「ウェルビーイング」という言葉があり、こちらもよく見かけます。実は教育界でも「非認知能力の大切さ」については、近年頻繁に言われるようになってきました。

簡単に言いますと、非認知能力とは「テストで測れない力」、即ち「気持ちの持ち方」のことを言います。最近の研究では、「やる気や前向きに取り組む力」や「自分に自信を持つこと」「コツコツやり抜くこと」などの非認知能力が高いと、日常生活や学力にもよい影響を及ぼすという結果が出ています。

神在小学校では、学校教育全体をととして、認知能力と非認知能力を一緒に学んでいくことを大切にしながら様々な取り組みを進めています。非認知能力を育むには、学校でも家庭でも子どもたちに働きかけ、関わるのが大切です。さて、ここまで読んでいただいて「うちでも非認知能力を!!」と、そう思われた時が好機です。何からすればよいか迷われた時は、「ありがとう。」「がんばったね。」「今日、楽しかったこと教えて。」などの声掛けから始めてみてください。子どもたちが幸せで豊かな人生を歩めるように、学校と家庭で一緒に協力していきましょう。

思い出いっぱい修学旅行！（5月30・31日）

6年生が、5月30・31日に修学旅行に行ってきました。天候にも恵まれ、京都、奈良、大阪の史跡などを見学し、たくさんの学習や楽しい体験をすることができました。自分の目で見て、耳で聴いて、心で感じて、頭で考えて、思い出いっぱいの修学旅行となりました。



海遊館



清水寺



奈良公園



東大寺



太秦映画村

神在っ子のいい所！！



お子さんの良いところを100個言えますか？お子さんには良い所がたくさんあると思います。「あたり前」に思えることでも当たり前でできる」って簡単なようですが、とても大切で、とてもすてきなことだと思います。

- ① 早起きできる。②「おはよう。」とあいさつできる。③朝ご飯を食べる。④「いただきます。」と言う。⑤好きじゃないものも頑張って食べる。⑥「ごちそうさま。」と言う。⑦歯を磨ける。⑧顔を洗える。⑨身支度を整える。⑩「行ってきます。」と言う。⑪通学班の時間を守る。⑫通学班で登校している。⑬下級生を気遣える。⑭友達と仲良くしている。⑮交通ルールを守る。⑯転んだ子を気遣う。⑰先生や友達に「おはよう」と言う。⑱提出物を出す。⑲委員会の仕事をきちんとする。⑳友達を笑わせる。

朝、登校してきた時まででも、20個も良い所があります。生まれてからいろんなことを経験し、学んでこれだけのことができるようになったのですね。時には悪さや過ちもありますが、どのお子さんも輝くすばらしいものをたくさんもっています。そして、そのお子さんを懸命に育てられた保護者の皆さんもまた素晴らしいです。



7月 学校行事（変更あり）					
1	火	あいさつ運動（更生保護女性会）	17	木	
2	水	集金日 校外学習（1・2年）	18	金	地区別児童会 終業式
3	木		19	土	夏季休業日
4	金	幼少ピア	20	日	
5	土		21	月	海の日
6	日		22	火	個人懇談
7	月		23	水	個人懇談
8	火	非行防止教室（5・6年）	24	木	
9	水	青少年育成センターあいさつ運動	25	金	図書館開館日
10	木	あいさつ大使	26	土	
11	金		27	日	
12	土		28	月	
13	日		29	火	図書館開館日
14	月	あいさつ運動（民生委員・主任児童委員） クラブ活動	30	水	
15	火		31	木	
16	水				

神在小 HP では「学校だより」や「ある日の神在小」、「学校からのお知らせ」を更新しています。「神在小学校」で検索をしていただくか、スマホ・タブレットからは右の2次元コードでアクセスできます。ぜひご覧ください！なお、学校だより等、HP 上の内容を個人 SNS 等へ掲載するのはお控えください。

